



所在地 電話番号	清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
	春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。
★申込及び問合せは、生涯学習課（南館1階）へお願いします。

生涯学習課（南館1階）
☎052-400-2611

天文開放

とき 3月13日（金）
午後7時～8時30分
にしび創造センター
4階天体ドーム

講師 「ふたご座とかに座」
理科教諭 川村吉弘氏
※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課に午後4時以降にお問い合わせください。
※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。
※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

高齢者のための教室・講座

西枇杷島福祉センター
☎052-502-7530

★申込は各センターへお願いします。
★60歳以上の方が対象です。

生活実用講座

題名 「マスク入れとねこのブローチ」を作ります。
とき 3月12日（木）
午前9時30分から
西枇杷島福祉センター
定員 30名
持ち物 針、糸、はさみ、ボンド
材料費 400円

映画を楽しむ



申込み 3月5日（木）
午前9時から
題名 「じゃぱん玉」
主演 市原悦子・林 遣都
とき 3月17日（火）
午前9時30分～11時20分
場所 西枇杷島福祉センター
参加費 無料 ※申込不要

おしゃべり横丁（映画鑑賞）

西枇杷島生きがいセンター（にしび創造センター2階）
☎052-504-6361

出演 「細雪」
佐久間良子
吉永小百合
とき 3月13日（金）
午前9時30分～11時50分
にしび創造センター
3階視聴覚室
参加費 無料 ※申込不要

わくわく教室



題名 第2回「ソーイングバッグ」を作ります。
とき 3月13日（金）
午前9時30分から
にしび創造センター
2階集会室
対象 2月21日（金）「第1回」に参加された方
持ち物 針、糸、はさみ、前回のキット



（注意）柄は異なります

「日本語ひろば」に参加しませんか？

市国際交流協会では、ボランティアの方々と、かんたんな会話・ひらがな・漢字を学ぶ「日本語ひろば」をひらいています。見学はいつでも大歓迎です。市内の幼児、小学生、中学生、高校生、大学、専門学校生の方も来てください。

市国際交流協会 日本語ひろばのフェイスブックからも「問合せ・申込」ができます。

※ボランティアで活動していただける方も募集しています。



清須市国際交流協会 日本語ひろば

とき 4月5日・12日・26日、5月10日・17日・24日、6月7日・14日・28日、
7月5日・12日・26日、8月2日・9日・23日の各日曜日 午前10時～11時30分

ところ 清洲市民センター 対象 清須市とそのちかくに住んでいる外国人

参加費 900円（18歳以下は無料です。） ※外国人の方が読みやすい表記にしています。

■問合せ 市国際交流協会（いけやま） ☎090-6463-0131

「読み聞かせボランティア講座」開催のお知らせ

市内の小・中学校を支援する学校支援ボランティアとして活動する、「読み聞かせボランティア」に興味のある方への講座を開催します。活動するために必要な基礎的な知識・技術等の実習をまじえて学習できるような講座です。

と き 3月10日(火) 午前10時～11時30分ごろ

ところ にしびさわやかプラザ 3階研修室

対 象 市内にお住まいの方で「読み聞かせボランティア」に興味のある方 定 員 30名

講 師 近藤洋子氏(東海子どもの本ネットワーク世話人、紙芝居文化の会運営委員)
今井央子氏(児童図書相談士)

申 込 3月5日(木)から生涯学習課窓口又は電話でお申し込みください。(先着順)
※平日午前8時30分～午後5時15分

主 催 市学校支援地域本部

■問合せ 生涯学習課(南館1階)



スペイン・ヘレス市関連展示



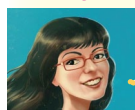
これまで広報清須では、姉妹都市提携を結んでいるスペイン・ヘレス市の文化等について、「エリのスペインカフェ」というコーナーを通じ紹介してきました。

この度、これまで掲載した記事を抜粋し、清洲市民センターの1階ロビーにて、下記の期間中展示します。ぜひご覧ください。

と き 3月31日(火)まで

ところ 清洲市民センター 1階ロビー

■問合せ 生涯学習課(南館1階)



エリの Café España ～スペインカフェ～

「Cuaresma」のお菓子



¡Hola! ¿Todo bien? こんにちは!お元気ですか?今回のカフェでは「Cuaresma」(＝四旬節)のお菓子について紹介します。

「Cuaresma」とは「Carnaval」(＝お祭り)の最終日の「灰の水曜日」から「Semana Santa」(＝聖週間)の聖土曜日までの40日間のことです。

キリスト教徒の信徒は「Cuaresma」の40日間、肉を食べられないので、その期間に魚や野菜、豆などの料理を食べます。

また、伝統菓子もたくさんの種類があります。ヘレス市にあるカディス州で人気なのは「Torrijas」というフレンチトーストのような菓子パンです。作り方は簡単です。まず、溶いた卵に牛乳、シナモン、砂糖、バニラとレモンゼストを入れます。次に、その液体に柔らかくなるまでフランスパンのスライスを漬け込み、オリーブオイルをたっぷり入れたフライパンで揚げます。揚げたての「Torrijas」に砂糖とシナモンをかけて食べます。

私の一番好きな「Cuaresma」のお菓子は「Buñuelos de Cuaresma」です。卵、牛乳、砂糖、小麦粉、バター、レモンゼスト、甘いワインとアニスでできた生地を丸くして、たっぷりのオイルで揚げ、食べる前に砂糖をかけるお菓子です。

パン屋さんでは「Cuaresma」の水曜日と金曜日にしか作られていないので、子どもの頃は1年間「Buñuelos de Cuaresma」が食べられるのを楽しみに待っていました。そして「Cuaresma」になったら、毎週水・金曜日は学校の帰り道、いつもパン屋さんに寄っておやつとして買っていました。

清須市に来てから「Cuaresma」の時期は日本で過ごしていて、「Buñuelos de Cuaresma」を食べられないので恋しく思っています。



ブニエロ・デ・クアレスマ